

(別紙)

障害福祉分野のICT導入モデル事業 事業報告書

自治体名 東京都

【基本情報】	
フリガナ	イッパ ンシャダ ンホウジ ンルプ ランサポ ート
法人名	一般社団法人ルプランサポート
フリガナ	ルプ ランシアアイ
事業所名	ルプラン西新井
提供サービス（複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択）	
就労継続支援B型	
職員数（常勤換算数） 【「全職員の月間勤務時間数」／「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出（産休・育休、休職は除く）】	
9.0 人	
ICT機器等導入完了日	令和 6年 7月 1日

※行・列の追加は行わないでください。

(1) モデル事業の実施以前における当該事業所のICT機器等の導入・活用状況

業務内容	ICT機器等の導入・活用状況
支援記録の作成	②一部、ICT機器等を導入している（紙とICT機器等の両方で事務作業を行っている）
職員間の情報伝達・情報共有	③ICT機器等を導入している（多くの事務作業が電子化されている）
請求業務	②一部、ICT機器等を導入している（紙とICT機器等の両方で事務作業を行っている）
勤怠管理	③ICT機器等を導入している（多くの事務作業が電子化されている）
シフト表作成	②一部、ICT機器等を導入している（紙とICT機器等の両方で事務作業を行っている）
給与業務	③ICT機器等を導入している（多くの事務作業が電子化されている）

※「業務内容」に応じ、ICT機器等の導入・活用状況を選択してください。

①ICT機器等を導入していない（紙のみで対応）

②一部、ICT機器等を導入・活用している（紙とICT機器等で対応）

③ICT機器等を導入・活用している（全てICT機器等で対応）

(2) モデル事業実施によるICT機器等の導入状況

ICT機器等の種別	導入目的	製品名	台数	備考
⑤記録・情報共有・請求関連業務ソフト	①作業の迅速化	介舟ファミリー		

※「ICT機器等の種別」については次の中から選択し、その種別ごとに導入目的、製品名、台数等を記載してください。

・情報端末等・・・①パソコン、②スマートフォン、③タブレット、④インカム

・ソフトウェア・・・⑤記録・情報共有・請求関連業務ソフト、⑥勤怠管理・シフト表作成・人事給与関連業務ソフト

・通信環境機器・・・⑦Wi-Fi・ルーター

なお、「⑧その他」を選択した場合には、「備考欄」に、ICT機器等の種別を記載してください。

※「導入目的」については、次の中から特に該当する番号を選択してください。

①作業の迅速化（支援記録の作成など）

②情報の共有化（職員間の情報伝達・情報共有など）

③業務の統合化（請求業務、勤怠管理、シフト表作成、給与業務など）

④その他

なお、「④その他」を選択した場合には、「備考欄」に、導入目的を記載してください。

(3) モデル事業を活用して改善を図った業務におけるICT機器等の導入前後の業務時間、作成文書量の状況

① ICT機器等導入前の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C. 1件当たりの 平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり 業務時間 (D／業務従事者数)	備 考
		A.ひと月当たり 発生件数	B.年間発生件数 (A×12)				
①支援記録の作成	3 人	640 件	7,680 件	3 分	384 時間	128 時間	
②職員間の情報伝達・情報共有	3 人	640 件	7,680 件	3 分	384 時間	128 時間	
			0 件		0 時間	#DIV/0!	
			0 件		0 時間	#DIV/0!	
			0 件		0 時間	#DIV/0!	
		1,280 件	15,360 件	6 分	768 時間	#DIV/0!	

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。
なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

1日の平均利用者数を32人として1ヶ月の営業日数（または活動日数）：20日として計算

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

1ヶ月あたりの記録作成件数が640件としてこれまでの紙ベースの記録の際の実績より1人当たりの記録作成時間：1分～3分として計算
最小=32×1=32分、最大=32×3=96分

② ICT機器等導入後の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C. 1件当たりの 平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり 業務時間 (D／業務従事者数)	備 考
		A.ひと月当たり 発生件数	B.年間発生件数 (A×12)				
①支援記録の作成	3 人	640 件	7,680 件	2 分	192 時間	64 時間	
②職員間の情報伝達・情報共有	3 人	640 件	7,680 件	2 分	192 時間	64 時間	
			0 件		0 時間	#DIV/0!	
			0 件		0 時間	#DIV/0!	
			0 件		0 時間	#DIV/0!	
		1,280 件	15,360 件	3 分	384 時間	#DIV/0!	

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。
なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

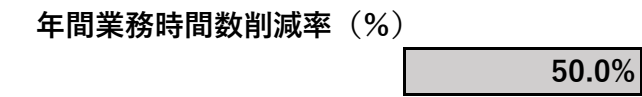
以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

記録が必要な件数自体は変わらず1日の平均利用者数を32人として1ヶ月の営業日数（または活動日数）：20日として計算

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

記録の電子化により作成時間が短縮
1日の平均利用者数：32名として1人当たりの記録作成時間：1分～2分
最小=32×1=32分、最大=32×2=64分
3人で行うとして、32÷3=11分、64÷3=22分



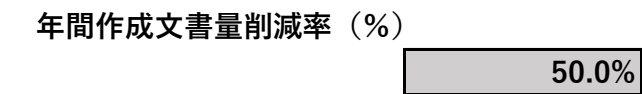
※以下のICT機器等導入前・後の作成文書量は、該当する文書がある場合に記載してください。

③ ICT機器等導入前の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量 (A×12)
相談記録	40 ページ	480 ページ
		0 ページ
		0 ページ
	40 ページ	480 ページ

④ ICT機器等導入後の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量 (A×12)
相談記録	20 ページ	240 ページ
		0 ページ
		0 ページ
	20 ページ	240 ページ



（４）ICT機器等の導入効果

① 事業所におけるICT機器等導入の推進方法

職員会議にて記録業務等の属人化の現状説明、記録作業の効率化と情報共有の迅速化、職員の負担軽減などの明確化
相談記録やケース会議記録、個別支援計画書等の即時共有による支援体制の強化を説明

※事業所において、ICT機器等の導入をどのように進めたか（事業所内の推進体制、外部への相談など）を記載してください。
また、事業所にICT機器等の導入にあたり工夫した点、苦勞した点がありましたら、その点も記載してください。

②ICT機器等の導入による業務の変化（複数選択可）

情報端末導入による効果
☐ 1 支援記録の作成に要する時間が減った。 ☐ 2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。 ☐ 3 インカム等の導入により、職員間の情報伝達や職員の移動負担が軽減した。 ☐ 4 利用者の情報を一元管理できるようになった。 ☐ 5 その他の効果があった。 ☐ 6 効果がなかった。

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

ソフトウェア導入による効果
☒ 1 支援記録の作成に要する時間が減った。 ☐ 2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。 ☒ 3 利用者の情報を一元管理できるようになった。 ☐ 4 記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行えるようになった。 ☐ 5 勤怠管理、シフト表作成等の業務を一気通貫で行えるようになった。 ☒ 6 その他の効果があった。 ☐ 7 効果がなかった。

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

個別支援計画書の更新月の管理とアラート

③ICT機器等の導入による業務効率化及び職員の業務負担軽減の状況

クラウド共有により、記録の即時更新・閲覧が可能、2人作業でも、処理件数の分担割合を調整可能

※ICT機器等の導入により、どのような業務改善ができ、どのような業務効率化が図られたのか、また、職員の業務負担軽減にどのような効果があったのか、具体的に記載してください。

④ICT機器等の導入による業務効率化で確保できた業務時間の活用方法

記録作成や事務作業に費やしていた時間を、利用者対応やサポートに充てる、個別相談の見直しをじっくり行う、職員同士で意見交換や業務の振り返りを行い、さらなる改善を図る

※ICT機器等の導入により、業務効率化で確保できた職員の業務時間について、他のどのような業務に活用できたかなど、具体的に記載してください。

（５）ICT機器等の導入による費用面での効果

ICT機器等の導入による費用の縮減	無
-------------------	---

※ICT機器等の導入による費用の縮減が「有」の場合、以下についても回答をお願いします。

縮減額（円）	
職員の賃上げ等への充当	
その他職場環境の改善への充当（※１）	
サービスの質の向上に係る取組への充当（※２）	

（※１）「その他職場環境の改善への充当」の内容について、具体的に記載してください。

（※２）「サービスの質の向上に係る取組への充当」の内容について、具体的に記載してください。